

福岡教育大学生協 社会的活動の取り組み

第041号
(通算551号)



取り組み概要

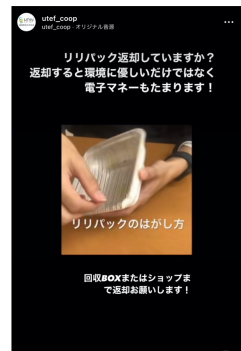
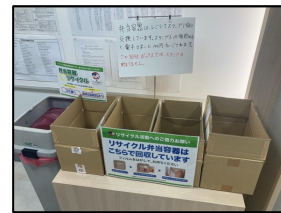
日時：10月～12月
場所：生協SHOP, SNS, 学内教室
参加者数や組合員の反応：
リリパックを回収BOXに入れてくれる人が出てきた。説明会には約40組が参加。

- 背景や概要：福岡教育大学では、社会的活動がこの間多くおこなわれました。
- 様々な現状からよりよくしようと学生委員会・アドバイザーが中心となり様々な活動に取り組みました。

01 リリパック回収BOXの設置

回収率向上のための工夫を！

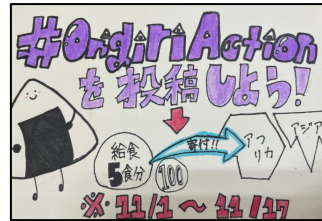
回収BOXを設置する前までは食堂前のゴミ箱に多くのリリパックが捨てられている現状がありました。まずは、**回収できる場所を設置**しようということで回収専用のBOXが設置されました！BOXが設置されてから徐々に返却してくれている人が現れています。また、リリパックの回収方法について知らせるため**SNSでの宣伝も定期的**におこなうようにしました。



02 UTEF COOP Onigiri Action 2023

組織を超え、多くの人を巻き込んで！

気軽にできる国際貢献として、公式SNSでOnigiri Actionのリレー投稿がおこなわれていました。SHOPのおにぎりコーナーにもPOPを作成し、多くの組合員へ**Onigiri Actionの存在を伝える**ことができていました。また、学生委員会のみでおこなうのではなく、別組織である**アドバイザーとも協力し、多くの組織を巻き込んでの実施**となりました。



03 入学準備説明会で防災についての説明

大学周辺の避難場所と防災に対する心構え

アドバイザーが主催する入学準備説明会で新入生と保護者に向けて、大学周辺の様子と防災について説明がありました。大学の周辺は土砂災害警戒区域ということもあり、**これまでに実際におきた自然災害についても伝えられていました**。新入生へ避難所の案内はもちろん、**大学生になってからの防災について意識してほしいこと**も伝えられている点が素晴らしいですね。

<p>避難所 大学周辺には3ヶ所！</p> <ul style="list-style-type: none"> 大学 城山中学校 (文芸部活動室) 赤間地区 コミュニティセンター (赤間地区センター) 赤間小学校 (大学から徒歩約5分) 	<p>大学生に潜むリスク① 自然災害</p> <p>地震、大雨、土砂災害など自然災害のリスクは数多く存在</p> <p>赤間市でも……</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓大雨による土砂災害のリスク上昇 ✓豪雨による小河川の内水氾濫 ✓大雪による積雪 <p>など、過去に避難指示がでたこともあります。</p>
--	--

日頃から災害に備えましょう！

- ✓大学周辺の**避難場所を把握**しましょう！
- ✓もしもの際の**連絡先・連絡手段の把握**
- ✓**防災バック**など、持ち出せるもの**常備**！

→水、食料、懐中電灯、モバイルバッテリーなど

つながる元気、ときめきキャンパス。



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

ご質問や[QBK NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [得丸 元希]
Tokumaru.Genki@univ.coop